

令和7年度 入試用

進路説明会資料

1 学校長あいさつ

2 進路の説明

- ① 就職について
- ② 受験校（受検校）の決定
- ③ 進学に関する流れ
- ④ 専修学校、私立高校、公立高校、国立高専・国立高校、定時制高校などの入試

令和7年10月23日（木）
大府市立大府西中学校

I 就職・職業訓練校について

皆さんは、就職についてどのように考え、またどんな職業人になろうとイメージしていますか。自分自身の将来を左右するかもしれない就職は、重要な人生の岐路でもあります。次のことを参考にして自分の考えを家族の方と十分に話し合い、先生ともよく相談して就職先を決めましょう。

1 就職先の選定順序

- ① 自分をよく知る（能力・性格・興味等） ※適性検査を受け、参考にします。
- ② 自分に適する職業にはどんなものがあるか。
- ③ その職業はどういうことをするのか。
- ④ その作業内容は自分に合っているのか、もしくは出来そうか。
- ⑤ 地域的に、どの範囲まで通勤可能か、あるいは寮などに住み込みするかどうか。
- ⑥ 働きながら定時制高校へ通うかどうか。
- ⑦ 以上を基に家族の意見を聞く。
- ⑧ 求人票を、よく見る。
- ⑨ 応募先を学校の先生や家族と相談する。
- ⑩ 応募先の事業所を見学する。
- ⑪ 事業所を決定する。

※原則、11月21日（金）までに応募先の事業所を決定します。

※就職試験は令和8年1月26日（月）に愛知県下一斉に行われます。

※職業安定所の職業相談日までに、先生や家族とよく相談して応募先を選びましょう。職業などについて質問がありましたら相談の当日遠慮なく質問してください。

※縁故による就職も、ハローワークを通していただきますようお願いいたします。

2. 高等技術専門校（職業訓練校）について

それぞれの職業には、大なり小なり専門の知識や技能が必要です。高等技術専門校などに進んで、基礎的な技能や知識を身につけることは、将来の大きな財産になります。

愛知県立三河高等技術専門校 住居建築科 募集人数 20名

- ・ 訓練期間 令和8年4月から2年間
- ・ 必要経費 入校料5,650円、授業料60,000円（年間）、その他教材費や教科書代など
- ・ 募集期間 令和7年11月4日（火）～令和8年1月5日（月）
- ・ 応募方法 入校願書を三河高等技術専門校へ提出
- ・ 選考日時 令和8年1月26日（月）
- ・ 選考方法 筆記試験と面接試験

3. 企業内学園

- ・ トヨタ工業学園
 - ・ デンソー工業学園
- 12月3日（水）までに、学校を通してハローワークへ応募書類を提出する。

※11月21日（水）までに、応募書類を学校に提出してください。

Ⅱ 進学するということは…

1 学習すること

- * 義務教育よりさらに高度な知識を得る。

2 高等学校卒業資格や特別な資格を得ること

- * 大学受験資格を得る。
- * 専門知識や技術を取得する。

Ⅰ 受験(受検)校の決定について

(1) 学校選択

①進学の目的

- ・自分の将来の目標に適している。
- ・自分の目的に必要な資格を得ることができる。
- ・自分が活動したい部活動がある。

②上級学校入学後の見通し → 充実した高校生活を送ることができる学校

- ・単位が取れないと留年の可能性がある。3年間続けられる見通しが必要。
- ・中途退学すると、再入学が困難である。
- ・学科やコースによって、目標や授業時間・内容、部活動への参加が違ってくる。

③上級学校卒業後の見通し

- ・目指す方向(就職するのか、進学するのか)を定める。

④その他

- ・上級学校の雰囲気と自分との相性。(説明会や体験での印象)
- ・必要になる費用。(教科書代や制服代、通学にかかる費用など)
- ・学習以外の活動の様子。(行事や部活動、ボランティア活動など)
- ・通学時間。(3年間通学することを考えて)

(2) 受験(受検)する学校の組み合わせ

①私立高校や専修学校のみ。(推薦での受験など)

②公立高校のみ。(定時制高校、通信制高校の受検を含む)

③公立高校との併願。

(私立高校、専修学校、国立高校、高等専門学校などを受験)

- ※ 最終的に進路先がなくなる可能性があるような選択をしない。

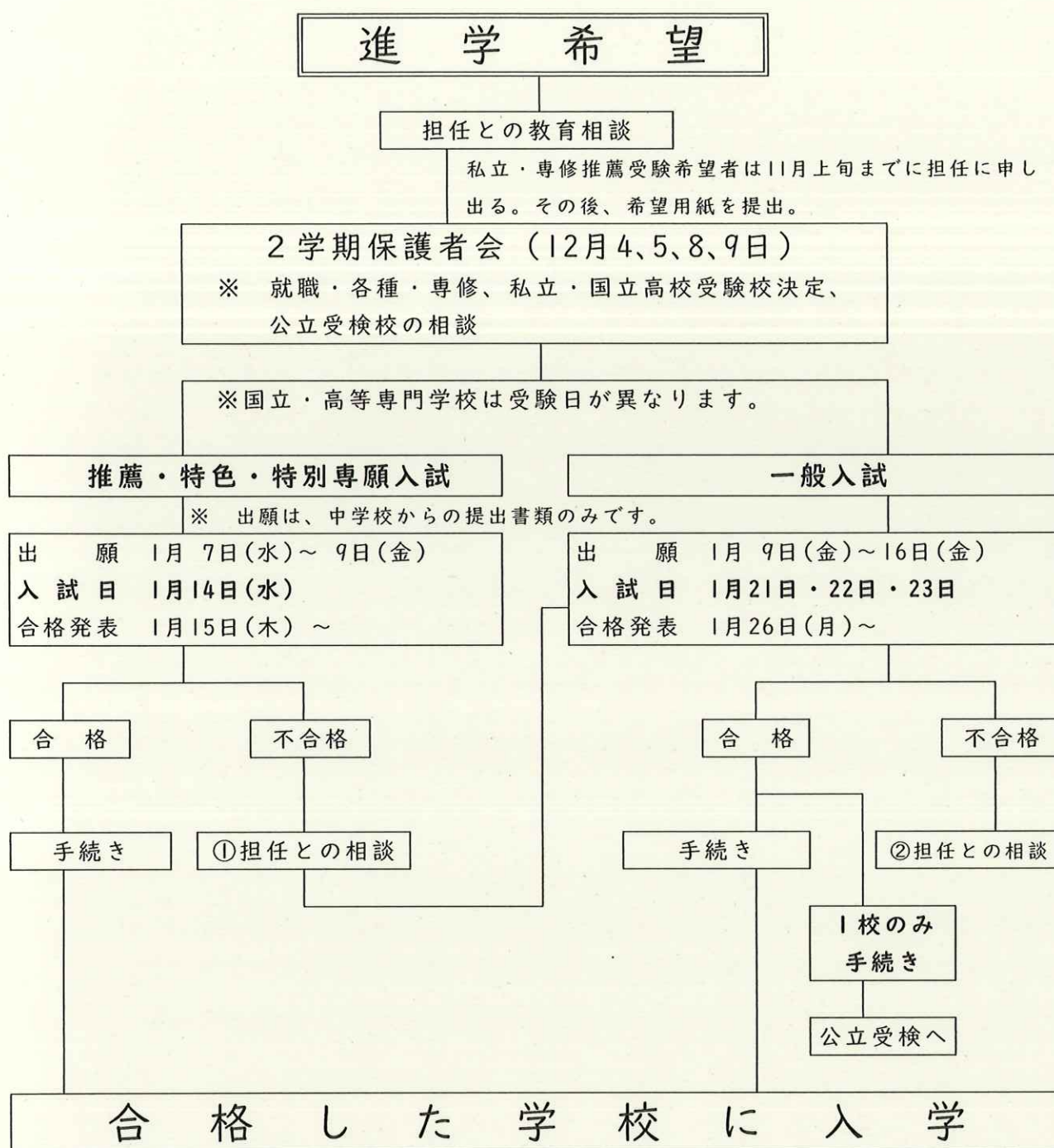
(3) 家庭の援助

①子どもと一緒に考え、よりよい進路先の決定をお願いします。

②保護者の価値観だけでなく、人生の先輩としてのよきアドバイスをお願いします。

③担任とよりよい相談を重ね、子どもが安心できる環境づくりをお願いします。

2 進学に関する流れ（各種・専修学校、私立高等学校）



① 推薦・特色・特別専願入試で不合格となった場合、まだ出願に間に合う高校・専修学校を探し、一般入試を受験することになります。特色入試の場合は、出願の時に一般も同時に出願することが可能な高校もあります。

② 一般入試で合格校が1校もない場合、そのままの状態です公立高校のみを受検することになります。

※ 出願等の日程は、私立高校のものです。各種・専修学校については、学校ごとに異なりますので、資料として添付してある一覧表で確認してください。

3 各種・専修学校（高等課程）

専修学校は、職業に必要なスキル・教養の習得を目的とした学校です。よく聞く専門学校もこの専修学校の属しています。そのうち、中学校卒業後に入学できる専修学校を「高等専修学校（専修学校高等課程）」といいます。大学入学資格付与指定校や技能連携校などになっていれば、大学や短期大学に進学は可能です。

（1）推薦入試

- ・その学校を第1志望校とし、下記の条件に合う生徒が推薦となります。合格すれば必ず入学することが前提になります。

- ① その学校の示す推薦の目安（人物・学力・欠席日数等）を満たしていること。
- ② 校内進路指導委員会で推薦を認められ、中学校長の推薦を受けた者。

- ・当日の受験態度や試験結果（学力テストや作文など）がよくなかったり、面接の結果がよくなかったり（頭髪・服装に問題があるなど）すると、不合格になることがあります。

（2）A・O入試、特別専願、自己推薦入試

- ・A・O入試や特別専願入試は、第1志望校だが、欠席日数などにより推薦の目安を満たすことができない場合に、受験をします。
- ・自己推薦入試は、一部の専修学校で行われます。校長推薦を必要としていないため、当日の試験結果や調査書などで判断されます。校長の推薦を必要としていないため、推薦入試より不合格になる可能性は高いです。

（3）一般入試

- ・公立や他の私立・専修学校も受験しようとする生徒は一般受験となります。
- ・一般入試を予定していても、推薦入試で定員が満たされれば、一般入試を実施しない学校、学科もあります。また、募集期間中であっても、定員が満たされれば、募集を締め切る学校もあります。一般入試そのものを実施しない学校や他の学校との併願を認めていない学校もあります。
- ・一般入試にも、公立や他の私立・専修学校も受験しようとする「一般併願」と、志望する学校のみ受験する「一般専願」（一般単願という学校もある）があります。一般専願は、欠席日数など専修学校が求める人物像に合わず推薦入試で受験できない場合に、推薦入試で受験するのと同様の判断をされます。一般専願は、特別専願入試と同様の内容になりますが、受験者に金銭的な事情など諸事情があるため、一般専願の受験方法も残されています。（特別専願入試とは、受験日程が異なるのみ。）
- ・合否は調査書・入学試験・面接などを総合的に判断し、決定されます。
- ・合格発表後、期日までに入学手続き（入学金、または一般入試で併願を認めている学校は入学一時金の納入）を行わないと、合格が取り消されます。

入試科目・入試日程・出願時期など学校によって異なりますので、
「専修学校生徒募集要項」や、各学校の募集要項をよく読んでください。

(4) その他

- ・専修学校に進学を希望する場合は、できるだけ体験入学に行くことをお勧めします。
- ・不登校傾向など学校生活に不安がある場合は、専修学校の事前面談を受けていただき、その学校に通学し生活を送ることが可能かどうか判断していただきます。

4 私立高等学校

(1) 推薦入試

- ・その学校を第1志望校とし、下の条件に合う生徒が推薦となります。合格すれば必ず入学することが前提になります。

- ① 人物が優秀であること。(欠席日数が少ない、生活態度が安定しているなど)
- ② その高等学校の示す推薦の目安にあっていること。
- ③ 中学校の校内進路指導委員会で推薦を認められ、中学校長の推薦を受けた者。

私立高校や専修学校、国立、高等専門学校の推薦入試受験希望者は、11月上旬に担任へ口頭で申し出て、推薦希望願書をもらい、11月14日(金)までに担任に提出して下さい。

12月2日(火)、校内進路指導委員会で検討し、その結果を12月3日(水)に伝えます。

伝え方は「推薦で受験してください」もしくは「一般で受験してください」のどちらかになります。

これ以上の詳細は伝えることはできません。このことをご理解の上で申請をしてください。

- ・次の高等学校は、推薦入試を実施していません。

愛知淑徳、金城学院、南山 …	6か年一貫教育のため、推薦・一般入試の
南山国際	どちらも生徒募集はありません。
東海・滝 ……………	全て一般入試です。

(2) 特色入試

- ・一部の私立高校で行われている入試の方法です。
- ・一般的な推薦入試と異なり、中学校長の推薦を必要としない推薦入試になります。ただし、第一志望校になるため、合格した場合は必ず入学することが前提です。
- ・特色入試の受験を希望する場合、各学校によって受験できる条件が異なります。そのため、受験意思がある場合は、早めに意思を示し、事前に高校の面談を受けなければならない場合もあります。この受験方法を利用したいと考えている場合は、早めに担任に相談してください。
- ・試験内容も、高校によって異なります。プレゼンテーションや実技を行う学校もあるため、前もっての準備等が必要になります。

【 特色入試実施校 】

- | | | | |
|--------------|-----------|-----------|----------|
| ①愛知工業大学名電高校 | ②桜花学園高校 | ③東邦高校 | ④星城高校 |
| ⑤名古屋経済大学市邨高校 | ⑥大同大学大同高校 | ⑦享栄高校 | ⑧菊華高校 |
| ⑨中京大学附属中京高校 | ⑩愛知黎明高校 | ⑪豊川高校 | ⑫名古屋国際高校 |
| ⑬名城大学附属高校 | ⑭修文学院高校 | ⑮清林館高校 | ⑯愛知啓成高校 |
| ⑰日本福祉大学付属高校 | ⑱大成高校 | ⑲杜若高校 | |
| ⑳愛知産業大学三河高校 | ㉑中部大学第一高校 | ㉒聖カピタニオ高校 | |

(3) 一般入試

- ・ 公立高校が不合格の場合、進学することになります。私立高校を選択する時は、進学先の1つとして真剣に考えて下さい。
- ・ 合否は調査書・入学試験の結果などで決定されます。一般入試における調査書の取り扱い、高校によって異なり、当日の試験結果を重視する高校もあります。ほとんどの高校で、面接はなくなりました。(面接を実施する高校もあります)
- ・ 日程を考えると、3校の受験が可能です。無理に受験をする必要はありません。
- ・ 入試科目や入試方法(記述式やマークシートなど)は、高校によって異なりますので、各学校の「生徒募集要項」で確認して下さい。
- ・ 高校によっては、転科合格や転コース合格などがあり、希望するかどうか選択する場合があります。

一部の私立高校で、「A方式」とよばれる、「この私立高校に合格したら、必ず入学します。」という方法をとっている学校もあります。

過去に「公立が第1志望なのに、A方式で受験をし、合格した」ということがありました。この場合、A方式で受験し、合格しているので私立高校に入学することになり、公立高校は受験できなくなってしまいます。

(4) 私立高校受験日一覧

- ・ 推薦入試、特色入試…令和8年1月14日(水)
- ・ 一般入試…以下の3日間で行われます。

1月21日(水)	1月22日(木)	1月23日(金)
瑞穂 桜花 菊華 享栄 愛知 星城 名電 大同 相山 誠信 愛産大三河 城西 杜若 豊田大谷 桜丘 市邨 名古屋国際 名古屋工業 中部大第一 滝 誉 名古屋 愛知啓成	高蔵 同朋 東邦 日福 大成 清林館 安城学園 中部大春日丘 豊橋中央 人間環境岡崎 栄徳 東海 名古屋大谷 たちばな	至学館 中京 東海学園 光ヶ丘 名城 愛知黎明 藤ノ花 名古屋葵 聖霊 啓明 聖カピタニオ 修文 豊川

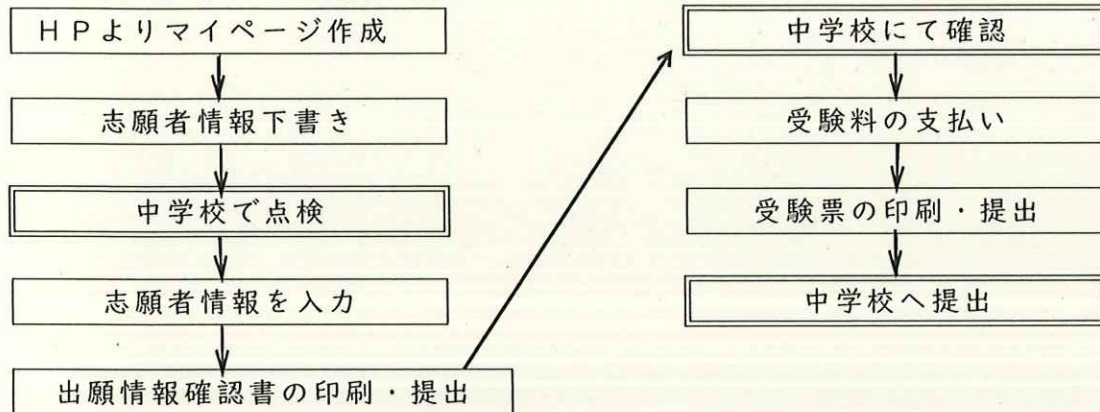
※ 略称で記載している学校があります。注意して下さい。

※ 黄柳野高校については、第1回(1/24～25)、第2回(3/22～23)第3回(3/30～3/31)の予定です。

※ 愛知淑徳、金城学院、南山、南山国際については推薦・一般の募集はありません。

※ 東海、滝については推薦の募集はありません。一般のみの募集です。

(5) 私立ネット出願の流れ

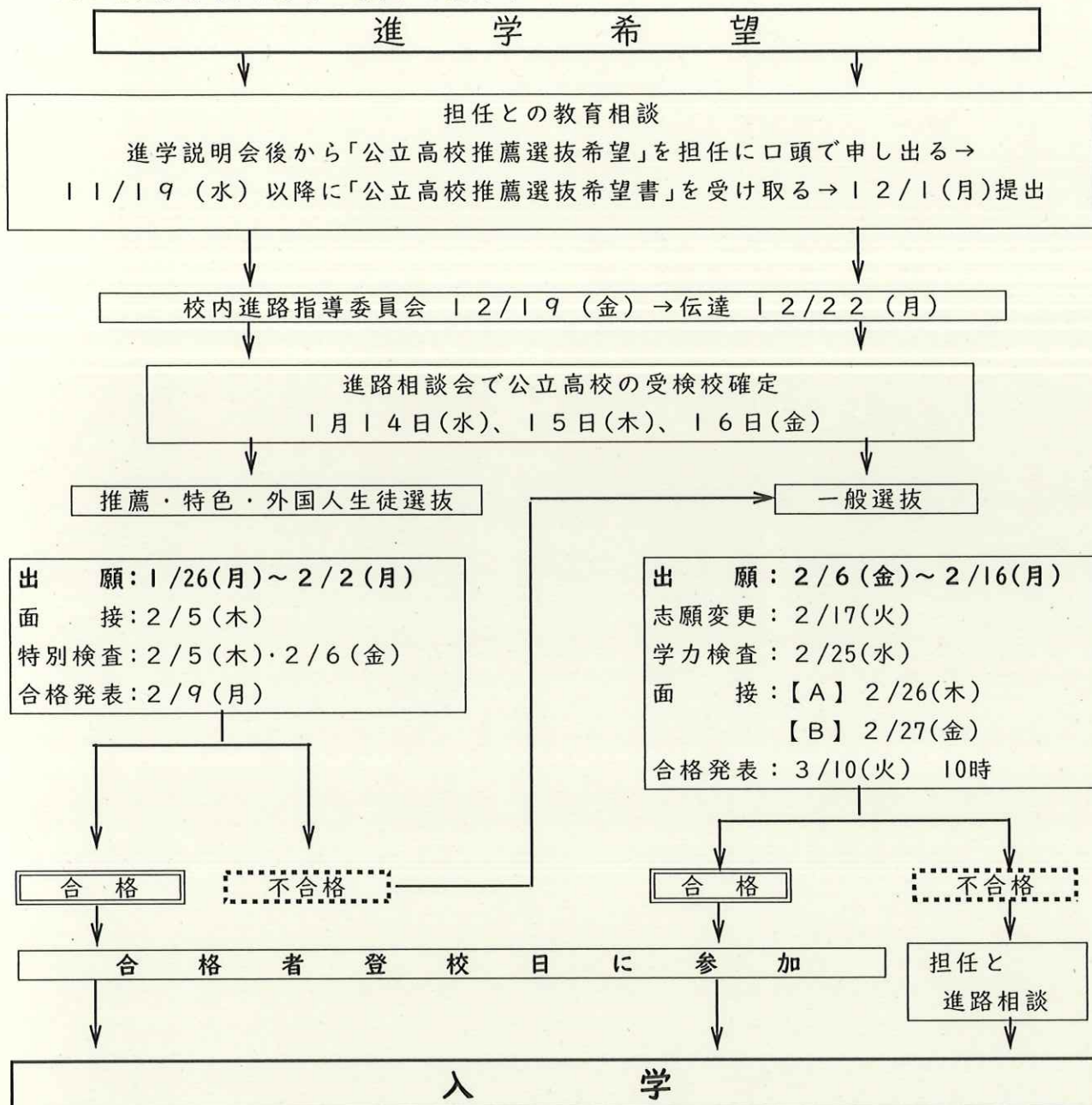


※ 高校によって多少手続きが異なります。中学校で事前指導を行う予定ですが、募集要項をしっかりと見て間違えないようにしてください。

※ 中学校での確認が終わる前に受験料を振り込むことがないようにお願いします。

- ※ すべての私立高校でネット出願になりました。ネット出願の方法が採用されている業者で異なるため、募集要項をしっかりと確認してください。入力の方法や操作がわからない場合は、要項に示されている業者のサポートセンターに問い合わせをしてください。
- ※ 高校のHPをネットで検索をして出願をされるときに、出願する高校を間違えないようにしてください。特に「中京大学附属中京高等学校」は岐阜県にある「中京高等学校」と間違えることが多いです。出願し、入金をしてしまうと受験料は返金されなくなります。
- ※ 募集要項にある出願期間は、中学校からの提出書類があるときのものです。東海高校や聖霊高校を受験する生徒は、印刷した願書を郵送するため、この期間までに書類をそろえて中学校から郵送します。それ以外の高校への出願について、原則、生徒が行わなければいけない内容は、12月中に終了します。
- ※ 受験票の印刷可能期間は、高校によって異なります。印刷可能になった時点で印刷をして、担任に提出してください。

5 公立高等学校（進学に関する流れ）



6 公立高校

（1）推薦選抜

推薦選抜の募集定員は、募集人員の10～15％程度です。ただし、全日制単位制高校においては募集人員の30～45％程度とすることができる。専門学科は、募集人員の30～45％程度です。また、一部の高等学校には「ウ」による推薦がありません。「イ」についての合格者数は、すべての学科で募集人員の、おおむね5％となります。

- ・原則その高校を第1希望とし、下記の「出願資格」に合う生徒が推薦となります。合格すれば、一般選抜を受検する必要はなくなります。
- ・合否の判定は、提出される書類（調査書・推薦書など）の内容、及び、面接や特別検査（美術科、音楽科などを受検する場合）などの結果を資料とし、次の「選抜基準」に基づいて、総合的に行われます。

出 願 資 格

下記の条件を満たすもので、校内進路指導委員会で推薦を認められ、中学校の校長の推薦を得た者。

【普通科】

- ・令和8年3月に中学校を卒業する見込みの者であること。
- ・原則として保護者とともに県内に住所を有する者。
- ・普通科を志望する意志が強く、志望の動機・理由が明白・適切であること。
- ・人物及び学習成績が優れていること。

【農業、工業、商業、水産、家庭、看護、福祉、理数、音楽、美術、体育、外国語、国際関係に関する学科及び総合学科】

- ・令和8年3月に中学校を卒業する見込みの者であること。
- ・原則として保護者とともに県内に住所を有する者。
- ・当該学科を志望する動機・理由が明白・適切であること。
- ・当該学科に対する適性及び興味・関心を有すること。
- ・人物及び学習成績が優れていること。

推 薦 基 準

下記の条件（ア～エ）のいずれかを満たすもので、校内進路指導委員会で推薦を認められ、中学校の校長の推薦を得た者。

- ア 人物が優れており、運動、文化、芸術、奉仕活動等の諸活動（特別活動及び総合的な学習の時間における活動を含む）のいずれかにおいて優れた能力・適性及び実績等を有する者。
- イ 人物が優れており、恵まれない環境を克服し、向学心に富み、生活態度が他の模範となる者。
- ウ 人物が優れており、調査書情報の「学習の記録（評定）」が優秀で、学習活動において他の模範となる者。
- エ 将来、農業または水産業に関する職業に就く、もしくはその後継者となる意志を有する者。（農業または水産業に関する学科の志願者のみ）
- ※ 「人物が優れている」というとらえ方は、欠席、遅刻、早退がほとんどなく、さまざまな場面で他の模範となりうるような生活態度及び人物であることを意味します。

出願登録期間	令和8年1月26日（月）～2月2日（月）
受検票ダウンロード期間	令和8年1月26日（月）～2月2日（月）
面接実施	令和8年2月5日（木）
特別検査	令和8年2月5日（木）・6日（金）（検査予備日）
合格発表	令和8年2月9日（月） <u>11時30分</u>

※ 推薦選抜と特色選抜、外国人生徒等選抜、全日制単位制選抜と併願することはできません。

- ① 「推薦選抜」の申し出は、本人または保護者からの申告制です。中学校からは本人・保護者へのはたらきかけをすることはありません。そこで、大府西中学校では、「推薦選抜」志願者について、以下の流れですすめていきます。

- 1 第4回進路希望調査で「公立高校推薦選抜」受検希望の意志を示す。
- 2 11月19日（水）以降に担任に申し出て、「公立高校推薦選抜希望書」を受け取る。
- 3 12月 1日（木）朝のSTまでに、公立高校推薦選抜希望書を提出。
（メ切厳守）
- 4 12月19日（金）の校内進路指導委員会で検討し、校内推薦者を決定する。
「人物が優れ、選抜基準を満たしているかどうか」で判断し、最終的に中学校長が決定をします。
- 5 12月22日（月）に伝達をします。

※推薦選抜実施要項については、すでに各高校のHPにアップされています。

② 注意事項

- ・公立高校推薦選抜希望書のメ切は、厳守です。
- ・提出にあたっては、記入もれ（推薦基準「ア～エのどれなのか」、生徒氏名、保護者名や押印など）がないようにお願いします。
- ・推薦の希望をするためには、高校が示している実施要項の項目に該当する必要があります。どの項目に該当し、該当する表彰記録や資格などを必ず明記してください。該当するものがない場合には、推薦の基準にあてはまりません。
- ・推薦基準の「イ」を希望する場合は、必要書類（巻末資料参照）を提出してください。この資料によって、該当するか判断します。父母双方の書類が必要になります。該当し、推薦選抜を受検できる場合は、この書類を出願時にアップロードしてもらいます。ただし、出願時に書類の有効期限が切れてしまう場合は、新しい書類を取得し直してもらいます。
- ・希望は一人一校のみです。

※公立高等学校「推薦選抜」希望者に対して進路指導委員会の結果を12月22日（月）に伝達します。その際の伝え方は「推薦で受検してください。」もしくは「一般で受検してください。」のどちらかになります。これ以上のことは伝えることはできません。

※原則、推薦の伝達の流れは、希望者を全員、図書室に集め、校長からの話を聞き、教室に戻り、担任からの伝達になります。

※推薦を希望される場合、「志望校にチャレンジするチャンスが一度増える。」と考えている生徒が多くなっています。しかし、推薦が合格しやすいわけではないため、

不合格になったときに精神的ダメージは大きいです。また面接練習をしなければなりません。勉強時間を削って、面接も練習もします。両立することができない場合は、学力にも影響が出てしまう可能性があります。よく検討をしてください。

(2) 特色選抜(該当する高校のみ)

特色選抜の募集定員は、その高等学校・学科の募集人員の20%程度までを上限として、高等学校長が定めます。

- ・希望は一人一校一学科のみです。
- ・推薦選抜、外国人生徒等選抜、全日制単位制選抜を併願できません。

出 願 資 格

下記の条件のうち、①もしくは②に該当し、かつ③に該当する者のうち、④～⑥までのいずれかに該当する者。

- ①中学校卒業者(過年度生)
- ②中学校卒業見込者。
- ③原則として保護者とともに県内に住所を有する者。
- ④農業、工業、商業、水産、家庭、看護及び福祉に関する学科については、該当する高校・学科の特色ある教育内容を理解し、その教育内容に関連する明確な進路目標と該当する高校・学科で学習する強い意欲を有する者。
- ⑤理数、体育、外国語及び国際関係に関する学科、総合学科並びにコースを設置するもしくは特色ある教育課程を有する普通科については、自然科学、人文・社会科学、スポーツなど特定の分野(コースの教育内容に関連する分野を含む)において優れた能力と顕著な実績を有する者。
- ⑥地域に根ざし、地域貢献を特色とする高校については、該当する高校で学習する強い意欲と地域社会に貢献する意志を有する者。

※出願時に必ず「志願理由」を入力します。

※出願などの日程は、推薦選抜と同じです。

※特色選抜を希望する場合は、担任に申し出て、「特色選抜希望書」を受け取り、志望理由を書いて提出してください。申請日程は、原則推薦選抜を希望する場合と同じです。

(3) 一般選抜

- ・2校受検することができますが、2校とも合格圏内の場合、第1志望校が合格となります。そのため、志望校の順位は慎重に決めて下さい。
- ・2校受検することができますが、1校受検でもかまいません。
- ・普通科には「1群・2群・共通校」という高等学校があります。共通校については、組み合わせる相手の学校によって1群・2群が決まります。両方とも共通校の場合は、志願変更になる場合の相手校を含めて群を決めてください。
- ・出願登録期間 令和8年2月6日(金)～16日(月)
- ・志願変更 令和8年2月17日(火)
- ・受検票ダウンロード期間 令和8年2月6日(金)～16日(月)
- ・学力検査 令和8年2月25日(水)
- ・面接・特別検査 ※面接の時間は、学力検査日に分かります。

Aグループ

令和8年2月26日(木)

Bグループ

令和8年2月27日(金)

・合格発表

令和8年3月10日(火) 10時

※合格発表は、Web出願システムで行われ、各高校での掲示は行われません。

① 合格者の決定について

- ・合格者の決定は、調査書・学力検査の成績・面接の結果等を資料として、総合的に判断されます。
- ・調査書情報の「学習の記録」の評定合計を2倍した数値を評定得点といいます。最高は90点です。ただし、音楽科、美術科、スポーツ科学科、国際英語科、国際教養科及び国際探究科については、傾斜配点を行います。
音楽科については音楽を、美術科については美術を、スポーツ科学科については保健体育を、国際英語科、国際教養科及び国際探究科については外国語を、それぞれ1.5倍し、評定合計を47.5点とします。(評定得点が最高95点となります)
- ・学力検査を実施する5教科の配点は、それぞれ2.2点とし、学力検査合計得点の最高は110点です。ただし、国際英語科、国際教養科及び国際探究科並びに全日制単位制高校については、傾斜配点を行います。国際英語科、国際教養科及び国際探究科については、外国語(英語)の配点及び得点を1.2倍し、学力検査合計得点の最高を114.4点となります。また、全日制単位制高校については、5教科のうち得点の高い3教科の配点及び得点を2倍した上で、傾斜配点を行った3教科の得点と傾斜配点を行わなかった他の2教科の得点の合計(最高176点)を、最高110点に換算します。
- ・校内順位の決定に際しては、各高校があらかじめ選択したI～Vまでのいずれかの方式によって得られた数値を基礎資料とした上で、先の資料などにより、総合的に行われます。

I…… 評定得点 + 学力検査合計得点

II…… { 評定得点 × 1.5 } + 学力検査合計得点

III…… 評定得点 + { 学力検査合計得点 × 1.5 }

IV…… { 評定得点 × 2 } + 学力検査合計得点

V…… 評定得点 + { 学力検査合計得点 × 2 }

※ I、II、III、IV、Vの分類については、巻末資料を参考にしてください。

② 志願変更について

- ・すでに出願した高校または学科を1回に限り変更することが認められています。
- ・普通科においては、同一群内(第1群・第2群)に限り認められます。
- ・第1志望校・第2志望校のいずれかの1校1学科に限り認められます。
- ・志願変更を行う場合は、志望順位の変更が認められます。ただし、志望順位のみの変更はできません。

※志願変更を認める日時：令和8年2月17日(火) 9時から15時まで

※志願変更にかかわる手続きは、ネットで行います。そのための手続きは、本人・保護者でお願いします。また、手続きを行った場合は、必ず中学校に連絡してください。中学校で確認・承認を行わなければいけません。手続きが間に合わない場合は、受検資格そのものがなくなってしまう場合があります。

③ その他

私立合格校の志望順位が公立第2志望校より上位の場合、公立第2志望の受検は慎重に考えてください。

(4) 特別検査

デザイン科（名古屋市立工芸高校のみ）、スポーツ科学科、音楽科及び美術科への入学を志願する者には、学力検査及び面接の他に特別検査があります。

① 実施日

【Aグループ】 令和8年2月26日（木）

【Bグループ】 令和8年2月27日（金）

② 検査場 出願先の高等学校

(5) 入学検定料

- ・公立受検する場合は、推薦選抜で2,200円、一般選抜で2,200円となります。
- ・1回の検査で2,200円 必要になります。
- ・中学校で出願内容の点検を行い、承認されると納付ができるようになります。納付方法はクレジットカード決済、Pay-easy（ペイジー）決済、コンビニ決済のいずれかの決済方式で納付してください。
- ・志願変更の場合、あらためて検定料を納入する必要はありません。
- ・入学検定料納付後に、志願先の高等学校から「出願情報」が差し戻された場合に、「出願情報」の取消をしないでください。誤って「出願情報」を取り消した場合、再度出願する際に、改めて入学検定料を納付することになります。

(6) 学力検査実施上の注意事項

- ・検査時間中、途中の退場は原則として認められていません。
- ・持ち込める物は、「受検票」、用具（鉛筆、シャープペンシル、消しゴム、下敷き、鉛筆けずり用具、定規）及び時計です。
- ・用具は、受検にふさわしいごく普通（賞品・景品は避ける）のものです。
- ・下敷きは無地、定規は分度器のついていない棒状のものです。
- ・学力検査の公正を乱すおそれがあるため、携帯電話や計算機付きの時計などの持込みは認められていません。腕時計型端末も同様です。（面接時も同様）
- ・定規は、第1時限国語から第5時限外国語まで全ての教科において机の上に置くことができます。
- ・防寒着は普段中学校で着用しているものを検査中も着用できます。ただし、検査中の着脱は、周りに迷惑がかからないように注意するようにしてください。また、着ていないときは、椅子の背もたれに掛けておくようにしてください。
- ・膝掛けや座布団、耳当て等の防寒具も必要に応じて使用できます。なお、耳当

てをしている受検者には、イヤホンなど装着していないかを確認するため、検査開始前に監督者が声かけをすることがあります。

- ・タオル、ハンカチ、目薬、ティッシュペーパーは、事前の申請なく検査場に持ち込むことができます。ただし、ティッシュペーパーを机の上に置くときは、袋や箱から中身だけ取り出してください。また、ハンカチやタオルは無地のものが望ましいです。
- ・ティッシュペーパーのゴミを入れるための袋は、配慮申請が必要です。

(7) 遅刻やむを得ない理由による遅刻者の対応

- ・高校の校長がやむを得ない理由により遅刻したと認めた場合、第1時限の検査開始時刻20分以内の遅刻者は、遅れた時間だけ終了時刻を遅らせて受検できます。第2時限以降の遅刻者は、検査開始時刻に間に合った教科のみ受検をし、受検できなかった教科は追検査を受けることになります。
 - ・やむを得ない理由がない遅刻者は、第1時限の検査開始時刻より20分以内に限り、受検が認められます。第1時限は一般受検者と別の検査場で受検し、終了時刻は一般受検者と同じです。
- それ以外の場合は、受検が認められないため「受検辞退届」の提出が必要です。

(8) 追検査 【追検査実施日：令和8年3月3日(火)】 ※一般選抜のみ対象

- ・高校の校長が、やむを得ない理由により一般選抜の学力検査当日に受検できなくなったと認めた場合は、追検査が行われます。ただし、受検中の急病等による場合は、すでに受検した教科及び受検中の教科を除きます。
- ・追検査を希望する者は、Web出願システムによって、「追検査受検申請」の登録を行うとともに、診断書等の追検査を受ける理由を証明する書類の画像データを登録します。緊急の場合など、診断書が出ない場合は、中学校に相談してください。
- ・追検査の検査場は、第1志望の高校。実施日程は通常の学力検査に準じます。
- ・推薦選抜、特色選抜、外国人生徒等選抜、全日単位制選抜、連携型選抜及び第2次選抜並びに定時制課程及び通信制課程では、追検査は行いません。ただし、定時制課程及びフレキシブルハイスクールの通信制課程では、特別の追検査が実施されます。
- ・追検査受検者の面接、特別検査は、原則として本来の面接、特別検査日に行われます。やむを得ない理由により追検査実施日に受検を希望する場合は、必ず中学校に申し出てください。
- ・追検査によっても5教科全ての学力検査を受検できなかった場合には、選抜の対象とはなりません。この場合は、「受検辞退」をWeb出願システムによって、登録をしてください。

(9) 海外帰国生徒にかかる入学者選抜

- ・愛知県立昭和高等学校普通科、愛知県立中村高等学校普通科、名古屋市立名東高等学校国際英語科、愛知県立千種高等学校国際教養科、愛知県立津島高等学校国際探究科及び愛知県立刈谷北高等学校国際探究科において海外帰国生徒に

かかる入学者選抜があります。

- ・海外帰国生徒選抜に出願する高等学校・学科を第1志望として、一般選抜にも出願するものとします。一般選抜と同日程で行われる選抜のため、学力検査は一般選抜と同じになります。面接は必ず行われます。一般選抜で面接検査のない学校であっても、海外帰国生徒選抜では面接検査を行います。

【出願資格】

ア：原則として継続して2年以上海外に保護者とともに在住していた者。

イ：アの在学期間中、学校教育法施行規則第95条第1号または第2号に規定する教育を修めた者。

ウ：令和6年3月1日以後に海外から帰国した者。

(10) 外国人生徒等にかかる入学者選抜

- ・愛知県立名古屋南高等学校普通科、愛知県立小牧高等学校普通科、愛知県立東浦高等学校普通科、愛知県立豊田工科高等学校工業科、愛知県立豊川工科高等学校工業科、愛知県立中川青和高等学校キャリアビジネス科、愛知県立岩倉総合高等学校総合学科、愛知県立知立高等学校総合学科及び愛知県立豊橋西高等学校総合学科において外国人生徒等にかかる入学者選抜があります。
- ・外国人生徒等選抜と、推薦選抜、特色選抜、全日制単位制選抜及び連携型選抜を併願することはできません。
- ・外国人生徒等選抜申請を登録します。入国年月日、編入年月日、編入学校名、編入学年を登録します。
- ・入学志願者全員に対し、個人面接を行います。

【出願資格】

ア：外国籍を有する者、または保護者が外国籍を有する者など特別な事情があると認められる者。

イ：小学校第4学年以上の学年に編入した者、もしくは第3学年以下の学年に編入学し、特別な事情があると認められる者、または入国後の在日期间が6年以内の者。

(11) 全日制単位制高等学校にかかる入学者選抜

- ・愛知県立守山高等学校普通科、愛知県立日進高等学校普通科、愛知県立武豊高等学校普通科、愛知県立佐屋高等学校農業科及び家庭科並びに愛知県立中川青和高等学校キャリアビジネス科において実施されます。

【募集人員】

- ・定員は、当該高等学校・学科の募集人員の20%程度までを上限として、高等学校長が定める。

【出願資格】

- ・一般選抜への出願条件に加えて、中学校の第2学年、第3学年のいずれかの学年または両方のそれぞれの学年における欠席日数が年間30日程度以上の者。
「年間30日程度以上の欠席日数」には、生徒指導要録上は出席扱いとなっている保健室登校等の別室登校の日数や、教育支援センター等の学校外の施設で相談したり、指導を受けたりした日数、自宅でICT等を活用して学習活動を

行った日数を含めることができます。

- ・出願時に、必ず「欠席に関する自己申告」を登録すること。

【出願についての制限】

- ・推薦選抜、特色選抜、外国人生徒等選抜及び連携型選抜と併願することはできません。

(12) 第2次選抜

- ・全日制課程、定時制課程、フレキシブルハイスクールの通信制課程で第2次選抜で行われます。第2次選抜は、合格者が募集人員に満たない高校・学科で行われます。必ず行われる保障はありません。

【出願条件】

- ・第2次選抜全ての課程においての出願資格は、愛知県内の国公立いずれかの高校に入学を志願、受験し、いずれの高校にも合格しなかった者に限ります。専修学校の可否は関係しません。
- ・専修学校のみを受験で不合格の場合は全日制課程には出願できません。ただし、定時制課程、通信制課程（フレキシブルハイスクール）は出願できます。
- ・私立高校において入学手続きを行わず、合格を取り消された者や、公立高校を合格辞退した者については、出願資格はありません。
- ・全日制課程の第2次選抜、定時制課程の第2次選抜、フレキシブルハイスクールの通信制課程の第2次選抜及び通信制課程（刈谷東・旭陵）の後期選抜は、併願できません。

【入学検査】

- ・作文（文章の長さが200字以上、400字以下）、学力検査Ⅰ（中学校の国語、数学及び外国語〔英語〕の基礎的な内容。ただし、外国語〔英語〕の聞き取り検査はありません。）学力検査Ⅱ（中学校の社会及び理科の基礎的な内容。）及び面接です。
- 一部の学科では特別検査があります。

(13) 欠席に関する自己申告

- ・中学校の第2学年、第3学年のいずれかの学年又は両方のそれぞれの学年における欠席日数が年間30日程度以上の入学志願者のうち希望する者は、Web出願システムにより登録します。
「年間30日程度以上の欠席日数」には、生徒指導要録上は出席扱いとなっている保健室登校等の別室登校の日数や、教育支援センター等の学校外の施設で相談したり、指導を受けたりした日数、自宅でICT等を活用して学習活動を行った日数を含めることができます。
- ・全日制単位制選抜に出願する者は、必ず登録しなければなりません。中学校生活の状況、志望の動機、高校生活への抱負などを登録します。

(14) 長期欠席者等にかかわる選抜方法申請

- ・全ての高等学校・学科の一般選抜、定時制課程並びに通信制課程（刈谷東・旭陵）の前期・後期選抜及び通信制課程（フレキシブルハイスクール）において

行われます。

- ・この選抜方法を申請できる者は、次のア・イのいずれかに該当し、かつ、ウに該当する者とします。

ア 中学校卒業者（過年度生）

イ 令和8年3月に中学校卒業見込みの者。

ウ やむを得ない事情により、第3学年の欠席日数が出席すべき日数の半分以上である者。ただし、「第3学年の欠席日数」には、生徒指導要録上は出席扱いとなっている保健室登校等の別室登校の日数や、教育支援センター等の学校外の施設で相談したり、指導を受けたりした日数、自宅でICT等を活用して学習活動を行った日数を含めることができます。

- ・この選抜の適用を申請した受検者に対しては、個人面接が実施されます。（ただし、全日制課程一般選抜においては、面接を行う高校・学科のみ。）

(15) 障害等のある志願者に対する受検上の配慮について

- ・障害等（病気または事故による負傷を含む）により、学力検査及び面接において特別な配慮を受けたい入学志願者は、出願期間中に、Web出願システムによって、「受検配慮申請」を登録してください。登録する内容は、個別にお伝えします。
- ・受検上の配慮を希望する場合には、事前に担任に相談してください。（私立高校の受験にも関係するため。）
- ・医療的ケアや設備面を含む特別な配慮が必要な場合は、中学校から高校に相談をします。
- ・受験配慮申請を行う者のうち、希望する者は、中学校生活の状況、志望動機、高校生活への抱負などについての自己申告を登録することができます。

(16) その他

- ・入学者選抜時に「特別警報」が発表された場合には、直ちに学力検査、面接等の入学者選抜は停止されます。
- ・高校は、生命・安全の確保のため受検者を校内に留め置くので、中学校は、受検者を保護者に引き渡すために高校と連絡調整します。
- ・「特別警報」に位置づけられる「緊急地震速報（震度6弱以上）」が発表された場合には、地震が実際に発生した時点で対応します。
- ・「南海トラフ地震臨時情報（調査中）」が入学者選抜時に発表された場合は、その後の情報の発表に注意し、予定された入学者選抜を実施します。
- ・「南海トラフ地震臨時情報（巨大地震警戒）」が発表された場合は、愛知県教育委員会の指示により、入学者選抜が停止されることがあります。

上記の（7）～（15）については、

中学校へ必ずご連絡ください。

7 定時制高校・通信制高校・フレキシブルハイスクール

【定時制課程】

- ・定時制には、昼間定時制と夜間定時制があります。
- ・1校1学科に限り出願できます。
- ・全日制課程推薦選抜、特色選抜、一般選抜、海外帰国生徒選抜、外国人生徒等選抜、全日制単位制選抜及び連携型選抜並びに通信制課程（フレキシブルハイスクール）とは併願できません。
- ・定時制は、一般的には4年で卒業しますが、本人の努力により必要単位を習得すれば、3年で卒業することも可能です。
- ・入学検定料は、950円となります。

① 入学者選抜の方法

- ・調査書、作文（40分間、配点20点）、面接等、基礎学力検査（45分間、配点30点）、自己申告書（希望者のみ）で総合的に行われます。基礎学力検査を実施しない高校もあります。長期欠席にかかわる選抜方法の適用を申請する者は、長期欠席者等選抜申請に登録する。

② 外国人生徒等にかかる受験上の配慮を希望する者

- ・外国籍を有する者または保護者が外国籍を有するなど特別な事情があると認められる者や小学校第4学年以上の学年に編入学した者もしくは第3学年以下の学年に編入学し、特別な事情があると認められる者又は入国後の在日期間が6年以内の者は、外国人生徒等受験配慮申請に登録することができる。
- ・申請が提出された場合の措置
※基礎学力検査については、漢字にルビを付した問題によって行う。
※面接については個人面接で行う。

③ 定時制選抜

出願登録期間	令和8年1月29日（木）～2月 5日（木）
志願変更	令和8年2月 6日（金）
受検票ダウンロード期間	令和8年1月29日（木）～2月 5日（木）
入学検査・面接	令和8年2月13日（金）
合格発表	令和8年2月18日（水） 10時

④ 第2次選抜

- ・第2次選抜は、合格者が募集人員に満たない高校・学科で行われます。必ず行われる保障はありません。
- ・第2次選抜を実施する高等学校・学科及び第2次選抜募集人員の発表は、令和8年2月18日（水）に行われます。

【出願資格】

- ・第2次選抜全ての課程においての出願資格は、愛知県内の国公立いずれかの高校に入学を志願、受験し、いずれの高校にも合格しなかった者または愛知県内の国公立のいずれの高等学校も受験していない者。

※出願期間	令和8年3月 5日（木）～12日（木）15時まで
※志願変更	令和8年3月13日（金） 9時～15時まで
※入学検査日	令和8年3月17日（火）
※合格発表	令和8年3月18日（水） 10時

【通信制】（刈谷東高等学校・旭陵高等学校）

- ・通信制は、3年以上かけて必要単位を習得すれば卒業できます。
- ・前期選抜、後期選抜2回に分けて実施されます。
- ・入学検査については、学力検査を行いません。ただし、合否判定のための十分な資料を得るため作文及び面接又はそのいずれかを行うことがあります。
- ・通信制前期選抜の合格者は、全日制課程推薦選抜・特色選抜・一般選抜・外国人生徒等選抜・全日制単位制選抜及び連携型選抜並びに定時制課程と愛知県立旭陵高等学校、愛知県立刈谷東高等学校の通信制課程に出願することはできません。ただし、フレキシブルハイスクールの通信制課程には、出願できます。
- ・欠席に関する自己申告は、希望者のみです。ただし、長期欠席者等にかかる選抜方法の適用者は、長期欠席者等選抜申請を登録し、必ず欠席に関する自己申告を登録します。
- ・外国人生徒等受検配慮申請を希望する者は登録をする。この配慮を申請できる者の条件は、定時制課程と同じです。

・入学検定料は、必要ありません。

① 前期選抜

出願登録期間	令和8年1月13日（火）～20日（火）
受検票ダウンロード期間	令和8年1月13日（火）～20日（火）
面接	令和8年1月25日（日）
合格発表	令和8年1月28日（水） 10時

② 後期選抜

出願登録期間	令和8年3月11日（水）～18日（水）
受検票ダウンロード期間	令和8年3月11日（水）～18日（水）
面接	令和8年3月23日（月）
合格発表	令和8年3月24日（火） 12時

【フレキシブルハイスクール】

- ・愛知県立佐屋高等学校、愛知県立武豊高等学校、愛知県立豊野高等学校及び愛知県立御津あおば高等学校で行われる、新しいタイプの高等学校です。
- ・全日制課程、昼間定時制課程、通信制課程があります。
- ・全日制課程は全日制選抜、昼間定時制課程は定時制選抜、通信制課程はフレキシブルハイスクールの選抜日程で受検します。通信制課程の選抜日程は、刈谷東高等学校や旭陵高等学校と日程が異なります。
- ・他の課程に「転籍」が可能で、同じ学校で学び続けることが可能な高等学校です。
- ・「併修」制度によって、在籍する課程とは異なる課程の科目を履修し、単位を取得することが可能です。

	佐屋高校	武豊高校	豊野高校	御津あおば高校
全日制	農業科・家庭科	普通科	普通科	普通科
定時制	各学校普通科 20人			
通信制	各学校普通科 40人			

①出願制限

- ・ 1校1学科に限り出願することができます。
- ・ 推薦選抜、特色選抜、一般選抜、海外帰国生徒選抜、外国人生徒等選抜、全日制単位制選抜及び連携型選抜並びに定時制課程と併願することはできません。

②入学者選抜の方法

- ・ 面接、作文及び基礎学力検査またはそのいずれか一つもしくは二つを行うことができる。
- ・ 基礎学力検査は、国語、数学及び外国語（英語）の基礎的な内容とする。配点は、作文20点、基礎学力検査30点とする。

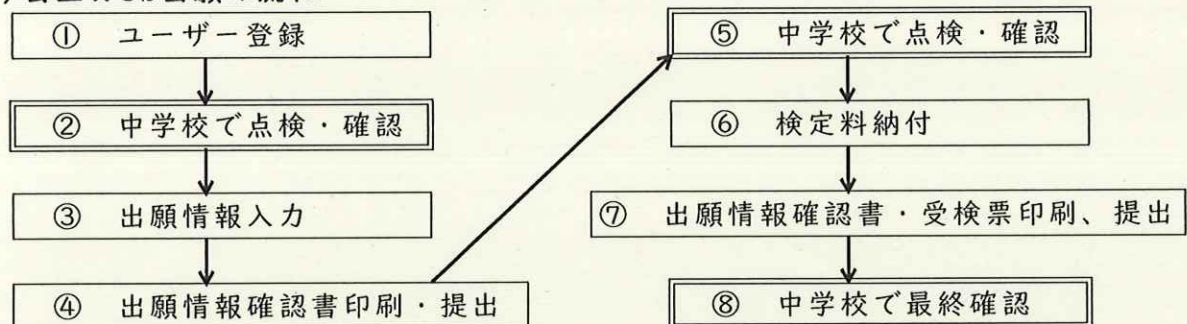
③出 願

出願登録期間	令和8年1月29日（木）～2月5日（木）
受検票ダウンロード期間	令和8年1月29日（木）～2月5日（木）
検 査 日	令和8年2月13日（金）
合格発表	令和8年2月18日（水） 10時

8 公立Web出願について

公立高等学校入学者選抜でもWeb出願になりました。私立受験出願の時のように下書きをすることがありません。入力間違いがないようにお願いします。

(1) 公立Web出願の流れ



① 12月中旬からユーザー登録ができるようです。愛知県教育委員会のHPにマニュアルがアップロードされるようです。12月19日（金）までに必ず全員にユーザー登録を行っていただく予定です。

② ユーザー登録では、本人氏名（外字が含まれる場合、「外字」にチェックがあるか）、生年月日、卒業（見込）年月、クラス番号、出席番号を入力します。間違いがないか中学校で点検します。間違いがありましたら、「差戻」などをWeb上で行うので、修正をお願いします。差戻に気づかない場合があるので、保護者に電話することもあります。修正が完了しましたら、中学校に送り返すことを忘れないようにしてください。このユーザー登録が間違いなくできていないと出願ができません。

ユーザー登録に必要な学校認証コード【 】

③ ユーザー登録が終了し、各選抜の出願期間になった時に、各自出願をしてもらいます。出願情報は、本人現住所、保護者氏名、保護者現住所、志願先高等学校・学科を、入力します。また、推薦選抜の④のように、証明書類が必要な場合は、証明書類の画像を登録してください。

- ④ 出願情報登録完了後、「出願情報確認書」をダウンロードして印刷をし、中学校に提出してください。
- ⑤ 「出願情報確認書」を中学校で確認をします。本人住所や選抜種別、入力されている受検校など中学校のデータ、Web上の登録内容と間違いがないか点検をします。間違いがあった場合は、「差戻」を行います。
- ⑥ 中学校より点検済みの「出願情報確認書」が返却されたら、入学検定料を納付してください。ここまでを「出願登録期間」中に行います。期間中にできない場合は、受検できません。
- ⑦ 高校に承認を受けると、受検票が印刷できます。受検票と新しく印刷した「出願情報確認書」(受検番号の入ったもの)を中学校に提出してください。必ずダウンロードした受検票データは保存してください。万が一、受検票をなくしてもデータを保存してあれば再び印刷ができます。
- ⑧ 提出された書類の最終点検をし、受検票のみ返却します。受検日に持参し、合格発表があるまで大切にしてください。

【注意事項】

- ・住所の入力に関して、正式書類になるため「○丁目△番地の□」ように入力してください。「丁目」は漢数字で「一丁目」のように入力をしてください。数字は半角で入力をお願いします。
- ・「差戻」があった場合、保護者に電話連絡をすることがあります。できるだけ出られるようにしてください。
- ・Webシステムにログインするたびに、ワンタイムパスワードが登録したメールアドレスに送られます。すぐに見られるアドレスを登録してください。
- ・出願の際に必要な書類は、原則、画像データとして出願システムに登録する。画像データを添付するとき、間違ったデータを添付しないように注意してください。
- ・私立も公立もWeb出願で、受検料の納付など行ったときにクレジット決済のデータが残ってしまうため、大府市から貸し出されているiPadは使用しないでください。

9 高等専門学校・国立高等学校

① 豊田工業高等専門学校

【推薦選抜】

ネット出願受付	令和7年12月 1日(月)～18日(木)
願書受付	令和7年12月15日(月)～19日(金)
面接日	令和8年 1月10日(土)
合格内定者発表日	令和8年 1月16日(金)

【学力検査選抜】

ネット出願受付	令和7年12月1日(月)～令和8年1月22日(木)
願書受付	令和8年 1月19日(月)～23日(金)
検査日	令和8年 2月 8日(日)
合格者発表日(web)	令和8年 2月13日(金)
合格者オリエンテーション	令和8年 3月 9日(月)

② 名古屋大学教育学部附属高校

【特別推薦枠】

出願登録期間	令和7年12月8日(月)～20日(土)
出願書類受付	(郵送) 令和7年12月17日(水)～23日(火)
	(持参) 令和7年12月23日(火) 9時～17時
1次審査発表	令和7年12月25日(木) 15時
2次審査	令和8年1月12日(月・祝)
合格発表(web)	令和8年1月16日(金) 15時

【一般】

出願登録期間	令和7年12月8日(月)～23日(火)
出願書類受付	(郵送) 令和7年12月17日(水)～24日(水)
	(持参) 令和7年12月23日(火)～24日(水) 9時～17時
検査日	令和8年1月20日(火)
合格発表(web)	令和8年1月23日(金) 15時

※「帰国生徒」に関する入試は、一般と同じ日程です。

③ 愛知教育大学附属高校

【推薦選抜】

志願者登録期間	令和7年12月10日(水)～出願最終日
出願期間	令和8年1月7日(水)・8日(木)
検定日	令和8年1月14日(水)
合格発表(web)	令和8年1月15日(木) 9時

【一般選抜】

志願者登録期間	令和7年12月10日(水)～出願最終日
出願期間	令和8年1月9日(金)・13日(火)
検定日	令和8年1月26日(月)
合格発表(web)	令和8年1月29日(木) 9時

※「海外帰国生徒選抜」は、一般と同じ日程です。

※国立高校は、一般選抜でも「本校が第一志望」になります。合格したら行きたいと考えていることが前提になります。

※豊田工業高等専門学校的一般受験は、「第一志望」が条件になっていませんが、日程の関係上、公立高校の押さえにすることはできません。

10 今年度の私立高校、専修学校、公立高校の主な変更点

① 私立高校

・名古屋葵大学高校

※ 令和8年4月から男女共学になります。

・名城大学附属高校

※ 普通科のコースと総合学科が統合され、「普通科」のみの募集になります。

・桜花学園高校

※ 「保育コース」「メディアそうぞうコース」が新設されました。

・愛知産業大学三河高校

※ 一般入試普通科の募集が「Ⅰ類、Ⅱ類、Ⅲ類」の一括募集になりました。
コースは、入試結果によって振り分けられます。

・栄徳高校

※ 普通科のコースが「特進コース」と「総合進学コース」になります。さらに「総合進学コース」が「国際クラス、選抜クラス、進学クラス、スポーツクラス」に分けられます。ただし「スポーツクラス」は男子で、推薦のみの受験になります。

・桜丘高校

※ 今年度より普通科一括募集。

② 専修学校

※ ほとんどの学校で特別専願入試が実施されます。

③ 公立高校

・愛知県立足助高校に「観光科」が新設されました。

Ⅱ 高等学校等就学支援金などについて

・今年度、国の政策として「高校授業料無償化」が言われています。今の時点で決まっているのは、11万8,800円の「高校生等臨時支援金」です。これは世帯の収入に関係なく支援されます。これ以外は、何もわかっていません。

巻 末 資 料

・ 入学者選抜方法の概略	1
・ 令和 8 年度愛知県公立高等学校入学者選抜実施日程	3
・ 令和 7 年度 公立高校の組み合わせ一覧表	5
・ 校内順位の決定方式(I・II・III・IV・V)及び面接実施の有無	8
・ 特色選抜を実施する高校・学科及び入学検査の内容について	15
・ 長期欠席者等にかかる選抜方法について	20
・ 定時制課程及び通信制課程の入学者選抜について	21
・ 令和 8 年度愛知県公立高校をめざす皆さんへ	25
・ 「人物が優れており、恵まれない環境を克服し、向上心に富み 生活態度が他の模範となる者」の推薦入学について ※課税証明書・市町村民税徴収税額通知書について	
・ 高等学校等就学支援金について	32
・ フレキシブルハイスクールについて	39
・ 県立の高等学校、特別支援学校高等部のタブレットについて	41
・ 公立高等学校入学者選抜 学力検査問題使用フォント	43
・ 地域若者サポートステーション案内	44
・ Web 出願システムを翻訳する方法の例	46
・ 私立高校・専修学校・国立高校・高専推薦希望願書見本	47
・ 公立高等学校『推薦選抜』希望書見本	48
・ 公立高等学校『特色選抜』希望書見本	49
・ 全県試行 公立Web 出願マニュアル簡易版	50

入学者選抜方法の概略

愛知県の公立高等学校では、様々な選抜方法で入試を実施しています。

全日制課程

連携型選抜

実施校：美和・衣台・福江
新城有教館作手校舎・田口
定員枠：30%以上で高校が設定
出願資格：連携中学校卒業見込
入学検査：面接＋「学習のまとめ」発表

実施時期は

1月下旬

実施時期は

2月上旬

推薦選抜

実施校：全校
定員枠：普通科 10%～15%
専門学科 } 30%～45%
総合学科 }
(普通科単位制高校は上記の
いずれかを高校が選択)
出願資格：中学校卒業見込
中学校長の推薦が必要
入学検査：面接
特別検査
(音楽・美術・デザイン・体育・国際・外国語)

特色選抜

実施校：高校が実施有無を決定
定員枠：20%以内で高校が設定
出願資格：高校が設定
入学検査：面接＋下から1つ
基礎学力検査(国・数・英)
作文(400字or600字)
プレゼンテーション
実技検査(デザイン・体育)

外国人生徒等選抜

実施校：名古屋南・小牧・東浦
衣台・安城南・御津あおば
豊田工科・豊川工科
中川青和・岩倉総合
知立・豊橋西
定員枠：5%以上で高校が設定
出願資格：小4以降編入又は入国後6年
入学検査：個人面接
学力検査(国・数・英)
(学力検査の漢字にはルビあり)

全日制単位制選抜

実施校：守山・日進・武豊・豊野
幸田・時習館・御津あおば
佐屋・中川青和
定員枠：20%以内で高校が設定
出願資格：欠席等の日数が30日以上
入学検査：面接＋下から1つ
基礎学力検査(国・数・英)
作文(400字or600字)
プレゼンテーション

一般選抜

実施校：全校
定員枠：推薦選抜等の合格者数を
除いた人数
出願資格：中学校卒業・卒業見込
入学検査：面接(実施有無は高校で決定)
国・数・社・理・英
(英語は聞き取りあり)
特別検査
(音楽・美術・デザイン・体育)

海外帰国生徒選抜

実施校：昭和・中村・豊田西
岡崎西・豊橋東・市立名東
千種・津島・刈谷北
定員枠：普通科 10%
専門学科 } 30%
総合学科 }
出願資格：海外2年以上かつ帰国2年以内
入学検査：面接
国・数・英
(一般選抜と同じものを使用)

※ 第2次選抜(欠員の生じた高校で実施)

実施時期：3月中旬

出願資格：愛知県内の国・公・私立高校を受検し、合格していない者

入学検査：面接、作文、学力検査Ⅰ・Ⅱ(Ⅰ：国・数・英、Ⅱ：社・理)、特別検査(音楽・美術・デザイン・体育)

実施時期は

2月下旬

定時制課程

実施時期：2月中旬(第2次選抜は3月中旬)

入学検査：面接+下から2つを行うことがある。

- ・基礎学力検査(国・数・英)
- ・作文(400字)

※ 第2次選抜は欠員の生じた高校で実施します。出願資格は、愛知県内の国・公・私立高校を受検し、合格していない者又は愛知県内のいずれの高校も受検していない者となります。

通信制課程

旭陵・刈谷東

実施時期：前期 1月下旬

後期 3月下旬

入学検査：次の2つを行うことがある。

面接
作文

フレキシブルハイスクール (佐屋・武豊・豊野・御津あおば)

実施時期：2月中旬(第2次選抜は3月中旬)

入学検査：次の3つを行うことがある。

面接
基礎学力検査
作文(400字)

※1 旭陵・刈谷東の入学者選抜は前期と後期の2回に分けて実施します。

※2 旭陵・刈谷東の前期とフレキシブルハイスクールは併願できます。

※3 フレキシブルハイスクールの第2次選抜は欠員の生じた高校で実施します。出願資格は、愛知県内の国・公・私立高校を受検し、合格していない者又は受検していない者となります。

愛知県教育委員会 高等学校教育課 進路指導グループ

TEL 052-954-6786 (ダイヤルイン)

URL <https://www.pref.aichi.jp/soshiki/kotogakko/>

愛知県 高校教育

検索



令和8年度愛知県公立高等学校入学者選抜実施日程

月 日	全日制	定時制	通信制
1月13日(火)			旭陵・刈谷東 前期選抜 出願期間 1月13日9時から 1月20日15時まで
14日(水)			
15日(木)			
16日(金)	面接実施計画書提出	面接実施計画書提出	面接実施計画書提出
17日(土)			
18日(日)			
19日(月)			
20日(火)			
21日(水)			
22日(木)			
23日(金)			
24日(土)	連携型選抜 出願期間 1月19日9時から 1月26日15時まで		
25日(日)			
26日(月)			旭陵・刈谷東 前期選抜 入学検査
27日(火)			
28日(水)	連携型選抜 面接等		旭陵・刈谷東 前期選抜 合格発表(10:00)
29日(木)			
30日(金)	連携型選抜 合格発表(10:00)		
31日(土)	推薦選抜 特色選抜 外国人生徒等選抜 全日制単位制選抜 出願期間 1月26日9時から 2月2日15時まで	出願期間 1月29日9時から 2月5日15時まで	フレキシブルハイスクール 出願期間 1月29日9時から 2月5日15時まで
2月1日(日)			
2日(月)			
3日(火)			
4日(水)			
5日(木)	推薦選抜 面接・特別検査 特色選抜 面接・入学検査 外国人生徒等選抜 面接・学力検査 全日制単位制選抜 面接・入学検査	志願変更 9時から15時まで	
6日(金)	推薦選抜 特別検査(音楽科等) 特色選抜 面接・入学検査 全日制単位制選抜 面接・入学検査		
7日(土)			
8日(日)			
9日(月)	推薦選抜 特色選抜 外国人生徒等選抜 全日制単位制選抜 合格発表 (11:30)		
10日(火)			
11日(水)	推薦選抜 特色選抜 外国人生徒等選抜 全日制単位制選抜 推薦選抜 出願期間 2月6日9時から 2月16日15時まで	連国記念の日	連国記念の日
12日(木)			
13日(金)		入学検査	フレキシブルハイスクール 入学検査
14日(土)			
15日(日)			
16日(月)			
17日(火)			
18日(水)		合格発表(10:00) 第2次選抜 募集人員発表	フレキシブルハイスクール 合格発表(10:00) 第2次選抜 募集人員発表

月 日	全日制	定時制	通信制
19日 (木)			
20日 (金)			
21日 (土)			
22日 (日)			
23日 (月)	天皇誕生日	天皇誕生日	天皇誕生日
24日 (火)			
25日 (水)	一般選抜・海外帰国生徒選抜 学力検査		
26日 (木)	一般選抜・海外帰国生徒選抜 Aグループ面接・特別検査		
27日 (金)	一般選抜・海外帰国生徒選抜 Bグループ面接・特別検査	実施結果等報告締切	フレキシブルハイスクール 実施結果等報告締切
28日 (土)			
3月1日 (日)			
2日 (月)			
3日 (火)	一般選抜・海外帰国生徒選抜 追検査		
4日 (水)			
5日 (木)			
6日 (金)			
7日 (土)			
8日 (日)			
9日 (月)	第2次選抜 出願期間 3月10日12時から 3月12日15時まで	第2次選抜 出願期間 3月5日9時から 3月12日15時まで	フレキシブルハイスクール 第2次選抜 出願期間 3月5日9時から 3月12日15時まで
10日 (火)	一般選抜・海外帰国生徒選抜 合格発表(10:00)		
11日 (水)	第2次選抜 募集人員発表		
12日 (木)	一般選抜 合格辞退締切(11:00)	第2次選抜 志願変更 9時から15時まで	旭陵・刈谷東 後期選抜 出願期間 3月11日9時から 3月18日15時まで
13日 (金)			
14日 (土)			
15日 (日)			
16日 (月)			
17日 (火)	第2次選抜 面接・学力検査・特別検査	第2次選抜 入学検査	フレキシブルハイスクール 第2次選抜 入学検査
18日 (水)	第2次選抜 合格発表(10:00)	第2次選抜 合格発表(10:00)	フレキシブルハイスクール 第2次選抜 合格発表(10:00)
19日 (木)			
20日 (金)	春分の日	春分の日	春分の日
21日 (土)			
22日 (日)			
23日 (月)			旭陵・刈谷東 後期選抜 入学検査
24日 (火)	実施結果等報告締切		旭陵・刈谷東 後期選抜 合格発表(12:00)
25日 (水)			
26日 (木)			
27日 (金)			
28日 (土)			
29日 (日)			
30日 (月)			
31日 (火)	第2次選抜実施結果等報告締切	第2次選抜実施結果等報告締切	フレキシブルハイスクール 第2次選抜実施結果等報告締切

令和7年度 公立高等学校の組合せ一覧表

普通科	尾張1群
旭	信
昭	田
豊	西
江	牧
一	東
宮	立
立	名
松	北
津	滑
内	常
稲	一宮
沢	常
風	館
緑	
島	
海	

谷 刈

農業	稲積緑風館	半田農工科	安城農林	
工業	名古屋工科	春日井工科	一宮工科	一宮起工科
商業	常滑商業	豊田工科	豊橋商科	市立工業
	愛知商業	一宮商業	津島北翔	半田商業
	岡崎商業	豊橋商業	市立若宮	豊橋南
家庭	一宮大府	岩津安城	一色豊丘	
福祉	津島北翔	高浜宝陵		
その他	明和(音楽)	旭丘(美術)	宝陵(衛生看護)	
	市立向陽(国際科学)	市立名東(国際英語)		
	津島(国際探究)	足助(観光)		
	新城有教館	作手校舎(人と自然)		
総合	瀬戸北総合	豊田東蒲郡	市立西陵	緑丘
	犬山総合			知立

普通科	尾張2群		
明瀬	春日井	名古屋	南
春日井	西	新	川
高蔵	日	久	手
一	東	津	北
市	立	大	翔
立	向	市	府
松	陽	立	山
津	蔭	一	田
内	島	宮	北
稻沢	海	常	滑
緑			
風			
館			

Aグループ	普通科	刈 名
--------------	------------	------------

普通科	尾張1群
名古屋	春日井東 小牧南 美和 阿久比 武豊
岐阜	犬山 木曽川 大府東 東蒲
愛知	春日井東 小牧南 美和 阿久比 武豊
京都	犬山 木曽川 大府東 東蒲
大阪	犬山 木曽川 大府東 東蒲
兵庫	犬山 木曽川 大府東 東蒲
奈良	犬山 木曽川 大府東 東蒲
和歌山	犬山 木曽川 大府東 東蒲
鳥取	犬山 木曽川 大府東 東蒲
徳島	犬山 木曽川 大府東 東蒲
高松	犬山 木曽川 大府東 東蒲
香川	犬山 木曽川 大府東 東蒲
岡山	犬山 木曽川 大府東 東蒲
広島	犬山 木曽川 大府東 東蒲
山口	犬山 木曽川 大府東 東蒲
福岡	犬山 木曽川 大府東 東蒲
佐賀	犬山 木曽川 大府東 東蒲
長門	犬山 木曽川 大府東 東蒲
大分	犬山 木曽川 大府東 東蒲
熊本	犬山 木曽川 大府東 東蒲
鹿兒島	犬山 木曽川 大府東 東蒲
沖縄	犬山 木曽川 大府東 東蒲

普通科 三河	刈谷北	知立東
--------	-----	-----

農	業	佐屋	專	門	學	科
工	業	猿投農林渥美農業				
商	業	愛知總合工科瀬戸工科小牧工科愛西工科 半田工科岡崎工科刈谷工科豊川工科市立工業 中川青和春日井泉犬山古知野木曽川 東海樟風碧南成章市立名古屋商業				
家	庭	瑞陵古知野佐屋松平吉良成章市立桜台 春日井泉				
福	祉	古知野				
その他		市立菊里(音楽)桃陵(衛生看護・ヒューマンケア) 瑞陵(理数)三谷水産(水産)三好(スポーツ科学) 千種(国際教養)尾北(国際教養)刈谷北(国際探究) 田口(林業)岡崎北(理数)				
総	合	南陽岩倉總合杏和知多翔洋岡崎東鶴城丘 豊橋西				
		新城有教館(文理系)新城有教館(専門系)				

普通科	尾張2群
千瑞春西津横市	種陵井春東賀 日島須立 野道
山戸旭宮立北	山戸旭宮立北
守瀬一五市	守瀬一五市
犬山	犬山
春日井東	春日井東
小牧南	小牧南
美和	美和
阿久比	阿久比
武豊	武豊

普通科	刈谷	知立東
-----	----	-----

Bグループ

付 グループ別高等学校・学科一覧

Aグループ

高等学校名	学科名	群	高等学校名	学科名	群	高等学校名	学科名	群
旭 丘	普通	尾張1	一宮商業	地域ビジネス		豊田東	総合	
	美術			I Tビジネス		衣 台	普通	三河
明 和	普通	尾張2	津 島	普通	尾張共	豊田北	普通	三河
	音楽			国際探究		豊田南	普通	三河
緑 丘	総合			普通	尾張2	加茂丘	普通	三河
愛知商業	グローバルビジネス		津島北翔	地域ビジネス		足 助	普通	三河
	会計ビジネス			I Tビジネス			観光	
	I Tビジネス			福祉		豊田工科	I T工学	
惟 信	普通	尾張1		普通	尾張共		機械	
	未来探究	尾張1	稲沢緑風館	園芸			自動車	
松 蔭	普通	尾張共		農業土木			電子工学	
昭 和	普通	尾張1		環境デザイン		岡 崎	普通	三河
熱 田	普通	尾張1		生活科学		岡崎西	普通	三河
名古屋南	普通	尾張2	半田東	普通	尾張1		普通	三河
名古屋工科	I T工学			農業科学		岩 津	生活デザイン	
	機械		半田農業	施設園芸			調理国際	
	電気			食品科学		岡崎商業	グローバルビジネス	
	エネルギーシステム			生活科学			会計ビジネス	
	エネルギー化学		半田商業	地域ビジネス			I Tビジネス	
瀬戸西	普通	尾張2		I Tビジネス		碧南工科	機械	
瀬戸北総合	総合			普通	尾張共		電子工学	
春日井	普通	尾張2	常 滑	セラミックアーツ			建築デザイン	
春日井西	普通	尾張2		クリエイティブデザイン			環境科学	
高蔵寺	普通	尾張2	東海南	普通	尾張2	刈 谷	普通	三河
春日井工科	ロボット工学			普通	尾張2	安 城	普通	三河
	機械		大 府	生活文化			生活文化	
	電気		内 海	普通	尾張共	安城農林	農業	
	電子工学			普通	尾張2		園芸	
豊 明	普通	尾張1	市立向陽	国際科学			フラワーサイエンス	
日進西	普通	尾張1	市立緑	普通	尾張1		食品科学	
長久手	普通	尾張2	市立山田	普通	尾張2		動物科学	
犬山総合	総合		市立名東	普通	尾張1		森林環境	
江 南	普通	尾張1		国際英語		西尾東	普通	三河
小 牧	普通	尾張1	市立西陵	総合		一 色	普通	三河
新 川	普通	尾張2	市立若宮商業	未来ビジネス		知 立	生活デザイン	
一 宮	普通	尾張2		電子機械			総合	
	ファッション創造			情報		高 浜	普通	三河
一宮北	普通	尾張共	市立工芸	建築システム			福祉	
一宮南	普通	尾張1		都市システム		豊 丘	普通	三河
一宮工科	I T工学			インテリア			生活文化	
	機械			デザイン		豊橋南	普通	三河
	電気			グラフィックアーツ			生活デザイン	
	建築デザイン					豊橋工科	ロボット工学	
	都市工学						機械	
一宮起工科	ロボット工学						電気	
	機械						建築デザイン	
	電子工学						都市工学	
	環境科学					豊橋商業	グローバルビジネス	
	デザイン						会計ビジネス	
							I Tビジネス	
						福 江	普通	三河
						国 府	普通	三河
							総合ビジネス	
						御津あおば	普通	三河
						宝 陵	衛生看護	
							福祉	
						蒲 郡	総合	
						新城有教館	人と自然	
						作手校舎		

※ 普通科は、尾張・三河の2学区となっており、居住する学区内の高等学校に通学できる。

尾張学区は、第1群と第2群の二つの群に分かれており、普通科2校へ出願する場合は、同一群内の2校の組み合わせに限る。なお、第1群、第2群のいずれの高等学校とも組み合わせることができる1・2群共通校がある。

三河学区は、三河群として一つの群になっている。

※ 専門学科・総合学科は、全県1学区となっており、居住地にかかわらず通学できる。

※ 全ての高等学校は、A・B二つのグループに分かれており、A・Bグループのいずれか一方、又は双方の高等学校に出願できる。

※ 表の「尾張1」は尾張第1群、「尾張2」は尾張第2群、「尾張共」は尾張1・2群共通校を示している。

※ 表の高等学校名・学科名は、令和7年度募集公告に基づく。ただし、令和8年度に愛知県立足助高等学校は、観光科を新設するため、上記のように記載した。

Bグループ

高等学校名	学科名	群	高等学校名	学科名	群	高等学校名	学科名	群
千種	普通	尾張2	西春	普通	尾張2	豊田西	普通	三河
守山	国際教養	尾張2	丹羽	普通	尾張1	豊田	普通	三河
愛知総合工科	理工	尾張2	一宮西	普通	尾張1	豊野	普通	三河
	機械加工		一宮興道	普通	尾張2	松平	普通	三河
	機械制御		木曽川	普通	尾張共		ライフコーディネート	
	電気		津島東	総合ビジネス			農業	
	電子情報		杏和	普通	尾張2	猿投農林	林産工芸	
瑞陵	建設	尾張2	佐屋	総合			環境デザイン	
	デザイン工学			園芸科学			生活科学	
	普通	尾張2		生物生産		三好	普通	三河
	食物			生活文化			スポーツ科学	
	理数			ライフコーディネート		岡崎北	普通	三河
名古屋西	普通	尾張1	愛西工科	ロボット工学			理数	
中村	普通	尾張1		機械		岡崎東	総合	
南陽	総合			電子工学			機械	
鳴海	普通	尾張1		建築デザイン		岡崎工科	機械デザイン	
天白	普通	尾張1	美和	普通	尾張共		電気	
中川青和	キャリアビジネス	尾張2		地域探究	尾張共		都市工学	
瀬戸	普通	尾張2	五条	普通	尾張2		環境科学	
瀬戸工科	ロボット工学		半田	普通	尾張1		情報デザイン	
	機械		半田工科	ロボット工学		幸田	普通	三河
	新素材工学			機械		碧南	普通	三河
春日井東	普通	尾張共		電気			総合ビジネス	
春日井南	普通	尾張2		建築デザイン		刈谷北	普通	三河
春日井泉	地域ビジネス		横須賀	普通	尾張2		国際探究	
	ITビジネス		東海樟風	総合情報	尾張共	刈谷工科	IT工学	
	生活文化		大府東	普通	尾張共		機械	
旭野	普通	尾張2	桃陵	ヒューマンケア			自動車	
日進	普通	尾張1		衛生看護		安城東	普通	三河
東郷	普通	尾張1	知多翔洋	総合		安城南	普通	三河
犬山	普通	尾張共	阿久比	普通	尾張共	西尾	普通	三河
	総合ビジネス		東浦	普通	尾張共	鶴城丘	総合	
尾北	普通	尾張1	武豊	普通	尾張共		普通	三河
	国際教養			普通	尾張1	吉良	生活文化	
古知野	地域ビジネス		市立菊里	音楽	尾張2	知立東	普通	三河
	ITビジネス			普通	尾張2	時習館	普通	三河
	生活文化		市立桜台	ファッション文化	尾張2	豊橋東	普通	三河
小牧南	普通	尾張共	市立北	普通	尾張2	豊橋西	総合	
小牧工科	福祉		市立富田	普通	尾張1		普通	三河
	機械		市立名古屋商業	オフィスビジネス		成章	総合ビジネス	
	航空産業			グローバルビジネス			生活文化	
	自動車			ITビジネス		渥美農業	農業	
	電気			機械			施設園芸	
岩倉総合	環境科学		市立工業	電子機械			食品科学	
	情報デザイン			自動車			生活科学	
	総合			電気		小坂井	普通	三河
				情報技術			ロボット工学	
				環境技術		豊川工科	機械	
							電気	
							情報デザイン	
						蒲郡東	普通	三河
							海洋科学	
						三谷水産	情報通信	
							海洋資源	
							水産食品	
						新城有教館	総合(文理系)	
							総合(専門系)	
						田口	普通	三河
							林業	

※ 下の居住地域に居住する者が普通科へ出願する場合は、居住する学区内の高等学校に加え、学区外で通学可能な高等学校が定められている。

居住地域	学区外で通学可能な高等学校(普通科)	
	Aグループ	Bグループ
大府市・豊明市	刈谷	刈谷北、知立東
東浦町	刈谷、高浜	刈谷北、知立東
日進市・東郷町	衣台	豊田西、豊田、三好
刈谷市・知立市	豊明、大府	大府東、東浦
高浜市	—	東浦
豊田市・みよし市	日進西	日進、東郷
南知多町篠島・日間賀島	三河学区の高等学校	三河学区の高等学校
西尾市一色町佐久島	尾張学区の高等学校	尾張学区の高等学校



教育は
未来へつなぐ
希望の輪

2025年7月7日（月）

愛知県教育委員会高等学校教育課
進路指導グループ

担当 坂部、櫻井

内線 3896、3916

ダイヤルイン 052-954-6786

令和8年度愛知県公立高等学校入学者選抜（全日制課程） 一般選抜における各高等学校の面接実施の有無及び校内順位 の決定方式について

愛知県公立高等学校入学者選抜（全日制課程）一般選抜における面接実施の有無については、各高等学校が選択することとしています。

この度、令和8年度入学者選抜（全日制課程）一般選抜における各高等学校の面接実施の有無及び校内順位の決定方式について、別紙のとおりお知らせします。

なお、令和8年度から新設する学校・学科及び変更する学校・学科の面接実施の有無及び校内順位の決定方式を変更する学校・学科については、裏面のとおりです。

※ 校内順位の決定において調査書情報の評定得点と学力検査合計得点の扱いについては、各高等学校の裁量により、ⅠからⅤまでのいずれかの方式を選択することとしています。

一般選抜における校内順位の決定に際しては、各高等学校があらかじめ選択した次のⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ、Ⅴのいずれかの方式によって得られた数値を基礎資料とした上で、総合的に行う。

- Ⅰ (評定得点) + (学力検査合計得点)
- Ⅱ {(評定得点) × 1.5} + (学力検査合計得点)
- Ⅲ (評定得点) + {(学力検査合計得点) × 1.5}
- Ⅳ {(評定得点) × 2} + (学力検査合計得点)
- Ⅴ (評定得点) + {(学力検査合計得点) × 2}

※ 評定得点は、調査書情報の「学習の記録」の評定合計を2倍した数値とし、最高を90点（5点×9教科×2）とする。

※ 学力検査合計得点は、国語、数学、社会、理科及び外国語（英語）の各教科の得点の合計とし、最高を110点（22点×5教科）とする。

1 令和8年度から新設する学校・学科の面接実施の有無及び校内順位の決定方式

高等学校名	学科名	面接の有無	校内順位の決定方式
愛知県立 足助	観 光	実施	Ⅱ

2 令和8年度から面接を実施しないこととした学校・学科

高等学校名	学科名
愛知県立 一宮	ファッション創造
愛知県立 稲沢緑風館	農 業
愛知県立 猿投農林	農 業
愛知県立 三谷水産	水 産
愛知県立 田口	普 通
愛知県立 田口	林 業

3 令和8年度から校内順位の決定方式を変更する学校・学科

高等学校名	学科名	令和8年度	(令和7年度)
愛知県立 春日井	普 通	V	(Ⅲ)
愛知県立 佐屋	農 業	IV	(Ⅱ)
愛知県立 佐屋	家 庭	IV	(Ⅱ)
愛知県立 阿久比	普 通	V	(Ⅲ)